



平成30年度

全国地域づくり人財塾

主催：総務省、全国市町村国際文化研修所

地域活性化のためには、様々な知識・経験を持った人が、その知識・経験とアイデアを活かしながら、それぞれ活動に取り組み、地域で様々な活動が展開されている状況こそが大切です。そのような状況を生み出すために必要となる、地域づくり活動を自らの手で企画し実践できる人材、すなわち「地域づくり人」を育成するため、本講座を開催いたします。地域づくりに実績がある豪華な講師陣、そして熱い志を持つ全国からの参加者と熱い議論をしてみませんか？

開催要領

日程 平成30年5月9日(水)～5月11日(金) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 市区町村等職員及び地域づくりに取り組むNPO等関係者の皆様

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年3月27日(火)まで
※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、柔軟に対応します。

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成30年
5月
9日(水)

- 11:00～12:30 **入寮受付・昼食**
開講・オリエンテーション
- 13:00～13:15 **導入 人材力の活性化について**
総務省自治行政局地域自立応援課人材力活性化・連携交流室 室長 飛田 章氏
「地域の人材力」向上の必要性と総務省のこれまでの取り組み、参加者への期待についてお話しいただきます。
- 13:15～14:10 **実践事例 “地域人財が育つ”地域資源融合型公園経営**
NPOフュージョン長池 会長 富永 一夫氏
東京多摩ニュータウンに暮らす普通のサラリーマンだった講師が、47歳で会社を辞めて地域に戻り、暮らしを支援するNPO法人を設立。住宅管理支援事業、高度情報化支援事業等々の事業を立ち上げ、八王子市都市公園の指定管理者として地域課題の解決に取り組んでこられました。後継者育成にも専心し、2016年に全ての経営権を30代と20代に移譲。2012年度には、緑の都市賞(国土交通大臣賞)、2016年度には、ふるさとづくり大賞(総務大臣表彰)を受賞。2017年8月には、eラーニングの教材を開発し、「公園経営学校」を主宰。
“都市郊外”の新興住宅地で、既存の住民と新住民との間で地域づくりの活動を実践されてきた講師の経験をもとに、どのような点に留意して地域活動を展開すべきか、その要諦を講義いただきます。
- 14:25～15:35 **実践事例 住民の学びと自治が育む地域づくり**
長野県教育委員会事務局 文化財・生涯学習課 企画幹 木下 巨一氏
長野県飯田市において、公民館・社会教育の仕事に長年従事され、市民のエンパワーメントや組織化、市民と行政の協働などに力を入れて取り組んでこられました。2017年4月より現職。
公民館を中心とした、市民主体の地域づくりに取り組んでこられたご経験をもとに、地域づくりにおける市民と行政の関わり方などについて、講義いただきます。
- 15:50～17:00 **実践事例 地域再生～行政に頼らない感動の地域づくり～**
柳谷自治公民館 館長 豊重 哲郎氏
柳谷は、鹿児島県肝属平野に位置し、集落ぐるみで豊かな生き方を目指す小さな「むら」です。土着菌を活用した環境保全型農業や生きた福祉活動が高く評価され、第8回日本計画行政学会「計画賞」の最優秀賞受賞。また、「むらづくり日本一」も受賞。
全住民参加型の感動の地域づくりを実践している豊重自治公民館長のご経験をもとに、行政に頼らない自立した地域づくりのポイントと、地域人材の力を引き出し、活動に巻き込むためのポイントを講義いただきます。
- 17:00～17:30 **グループトーク** 本日の研修の振り返り
- 18:00～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年
5月
10日(木)

- 9:00～9:25 **グループトーク** 全体での共有
- 9:25～10:35 **実践事例 地域づくりのマネジメント～つながりをつくり創発を生む仕組みづくり～**
慶應義塾大学総合政策学部 学部長補佐 教授 飯盛 義徳氏
地域づくりの第一人者である飯盛教授は、実践を通じて地域の元気の具体的方策を探索されています。そのご経験から、先進事例の成功要因に基づき、「個々の人材の活かし方」「リーダーの役割を果たす人材」のほか、「リーダーを支えるための人材」など地域づくりにおける人材力の観点から講義いただきます。
- 10:50～12:00 **実践事例 『能力を磨く』という人材育成の考え方**
株式会社 紡 代表取締役 玉沖 仁美氏
玉沖先生は、株式会社リクルート地域活性部の配属を機に、日本各地のモノづくり・観光事業・人材育成事業等、地域コンサル事業に関わった後に独立し、引き続き地域振興に従事されています。
過疎地の振興について離島に現地法人を設立し、社会実験などを実践されているご経験をもとにプロジェクトマネジメント、人材育成、自分で自分の能力を磨くにはどうすればよいか、という観点から講義いただきます。
- 13:00～17:00 **講師との直接対話** 講師ごとにグループをつくり、受講者からの質問に講師が答える形式で直接対話を行います。
- 17:00～17:30 **グループトーク** 本日の研修の振り返り
- 19:00～20:10 **講師との直接対話** 午後の講義と同様に講師との直接対話が行える時間を設けます。

平成30年
5月
11日(金)

- 9:00～9:25 **グループトーク** 全体での共有
- 9:25～12:00 **事例報告 全国地域づくり人財塾既受講者からの報告**
「全国地域づくり人財塾」既受講者から、現在の地域づくり活動の取り組みについて報告を行っていただきます。
- 13:00～14:10 **成果発表と振り返り**
3日間の研修での体験を踏まえて、「自分が現場で取り組むべき具体的な行動」をまとめ、行動宣言を行います。
- 14:10～14:40 **研修アンケート記入、閉講**